

Ⓐ

コンクリート配合報告書										日本ハイコン株式会社	
										30-10-20-N	
配合の設計条件											
呼び方	コンクリートの種類による記号		設計基準強度 (N/mm ²)		スランプ (cm)		粗骨材の最大寸法 (mm)		セメントの種類による記号		
	普通		30		10±2.5		20		N		
指定事項	強度を保證する材齡		14日		空気量		2.0%				
	アルカリ骨材反応性対策の方法		A及びAL		混和材の種類		膨張材				
	塩化物含有量		0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類		高性能減水剤				
	水セメント比の上限値		50%		水結合材の上限値		—				
使用材料											
セメント		生産者名 太平洋セメント株式会社			密度 (g/cm ³)		3.16				
混和材 ①		製品名 エクспан			種類		膨張材		密度 (g/cm ³) 3.15		
混和材 ②		製品名 —			種類		—		密度 (g/cm ³) —		
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分		粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度 (g/cm ³)			
								絶乾	表乾		
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A	モルタルパー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上	2.58±0.02		
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A	モルタルパー法	1.2mm以下	1.70±0.20	2.7以上	3.11±0.02		
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A	化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上	2.72±0.02		
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A	化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上	2.69±0.02		
混和剤 ①		製品名 マイティ21LV			種類		高性能減水剤 I種		密度 (g/cm ³) 1.055		
混和剤 ②		製品名			種類				密度 (g/cm ³)		
細骨材の塩化物量			0.001%			水の区分		地下水			
配合表 (kg/m ³)											
水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
168	350	658	139	—	—	1090	—	—	—	1.40	—
水セメント比		48.0%		水結合材比		—		細骨材率		43.0%	
備考											
・減水剤は単位水量 168 に含む。											